

主催・会場：東北福祉大学・鉄道交流ステーション

後援：宮城県教育委員会、仙台市教育委員会、河北新報社、東北鉄道協会  
(社)交通環境整備ネットワーク、みちのく鉄道応援団

協力：東日本旅客鉄道(株)JR 東日本研究開発センター、横浜市歴史博物館

2017年8月1日(火)～11月4日(土)

午前10:00～午後4:00

休館日：毎週日・月曜日、および、祝日

鉄道交流ステーション第31回企画展

臨時開館：10月29日(日) 国見街道まつりのため ＊模型館も開館します。

臨時休館：8月11日(金・祝)～16日(水) お盆休みのため

10月31日(火) 10/29の振替のため

＊悪天候や大学行事等で臨時に休館する場合があります。詳しくはHP等で。

<http://www.tfu.ac.jp/rmlc/index.html>

# 鉄道の オノマトペ

言葉になった列車の音

「ガタン・ゴトン」「シュッシュ・ポッポ」...小さい時から誰かの言葉になって聞き慣れた鉄道の音があります。絵本や童謡、あるいは紙芝居や漫画のなかで、言葉として表現された鉄道の音（オノマトペ・擬音）を鉄道の技術から説明してみると、そこには理にかなった鉄道のしくみが...。幼児からお年寄りまでみんなが知っている身近な音の言葉を入り口に、鉄道の世界をのぞいてみましょう。



お母さんお父さんに  
読んでもらった絵本にも



ソノシートやレコードで聞いた  
童謡にもオノマトペがでできます。

懐かしい SL や電気機関車、新幹線の、  
走行音や警笛など、実際の音を聞き比  
べてみましょう。

## がたんごとん がたんごとん

例えば、「ガタン・ゴトン」...これは、ボギー台車の車輪がレールの継ぎ目を通過する時の音です。金属のレールは夏になると膨張するので、あらかじめすき間を作っています。そのすき間を車輪が通過すると、ガタンゴトンと音がするのです。しかし最近はロングレールの普及で継ぎ目の間隔が長くなっています。いまでは「ガタン・ゴトン」というリズムのテンポは変わってしまったのかな。



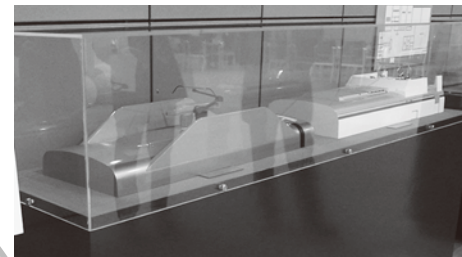
チンチン電車。実際に仙台市電で使われたベルを鳴らしてみましよう。



鋭い警笛を鳴らしながら列車は迫って来る...どんな事件がおきるのか...！さて、このつづきはお楽しみ。（横浜市歴史博物館所蔵・街頭紙芝居「まぼろし探偵長」より）

ビューーン ビューーン はしる  
おおい ひかりの ちょうとつきゅう

童謡「はしれちょうとつきゅう」（詞：山中恒 / 曲：湯浅譲二）でおなじみの擬音。当時 250km/h と歌われた新幹線のスピードはいまや 320km/h。実は新幹線の騒音対策は鉄道技術の粋を集めて開発が進められています。



大きな風切り音を発生するパンタグラフはこんな進化を遂げました。200 系と E5 系の新幹線の屋根上の模型が、JR 東日本研究開発センターからやってきます！

## 鉄音カフェも開催します。

9月16日（土）10月14日（土）

時間：13：00～15：00

於：3F ステーションキャンパスカフェ

（鉄道が登場する街頭紙芝居や SL 走行音などの古い音源を鑑賞します。参加自由。詳しくは鉄道交流ステーションまでお問い合わせください。）



## 鉄道模型館 （TFU スカイトレイン）

土曜日

午前 11：00～午後 4：00

開館日：8/5・19・26

9/2・9・16・30

10/7・14・21・28・29

11/4 （日）



25 箇所のポイントで往復する日本最長のスイッチバック線が開通しました。

会場：鉄道交流ステーション

〒981-8523 仙台市青葉区国見 1 丁目 19-1 ステーションキャンパス館 3F 電話：022-728-6612

【アクセス】JR 仙山線「東北福祉大前」駅下車（仙台駅から所要時間約 13 分、片道大人 200 円、小児 100 円）徒歩すぐ

【市営バス】JR 仙台駅前（西口バスプール 15 番のりば）から「JR 東北福祉大前駅」下車（所要時間約 25 分、片道大人 260 円、小児 130 円）徒歩すぐ。国見ヶ丘三丁目福祉大野球場前行き（870 系統）市営バス実況営業所前行き（X870 系統ほか）乗車。10 分から 20 分 前後の運行間隔があります。

9 番出発の「東北福祉大前行」に乗車しますと、国見キャンパスへ行きますので、お間違えないようご注意ください。 駐車場はございませんので、公共交通機関をご利用ください。